

里に出るクマ・出ないクマ

- ◆ 集落周辺のみで生活するクマはいるのか
- ◆ 人慣れの進み具合は
- ◆ 集落周辺でどんな食物利用しているのか

GPS首輪, カメラ付きGPS首輪, 活動量計, 集中利用域調査などで明らかに

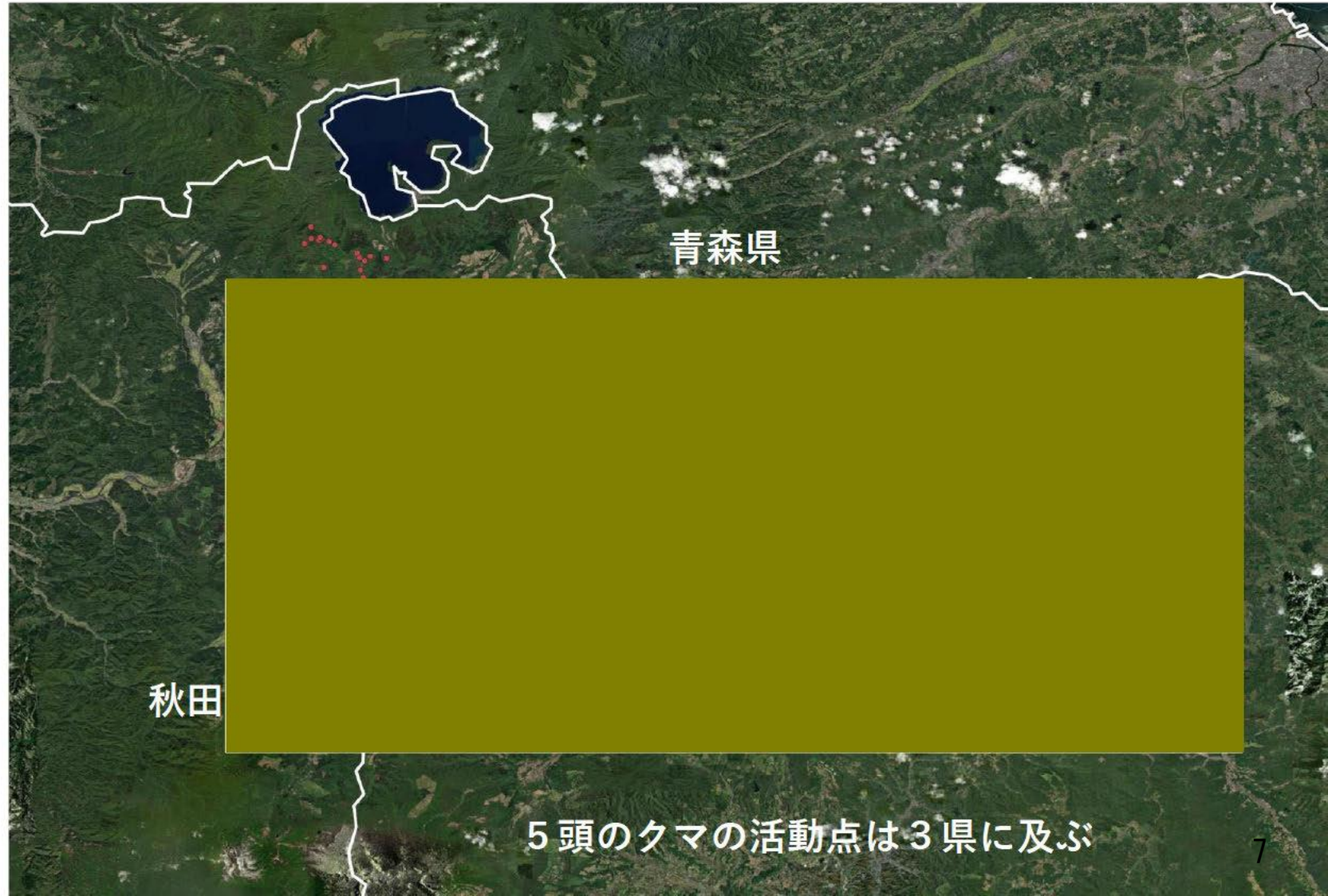


- 鹿角市花輪：秋田県自然保護課, 鹿角市役所, NHK, 農大, 農工大
- 北秋田市阿仁：秋田県自然保護課, 農大, 農工大, 打当猟友会支部
- 科研費 #25K02048 (2025年～)



県境を越えて大きく移動

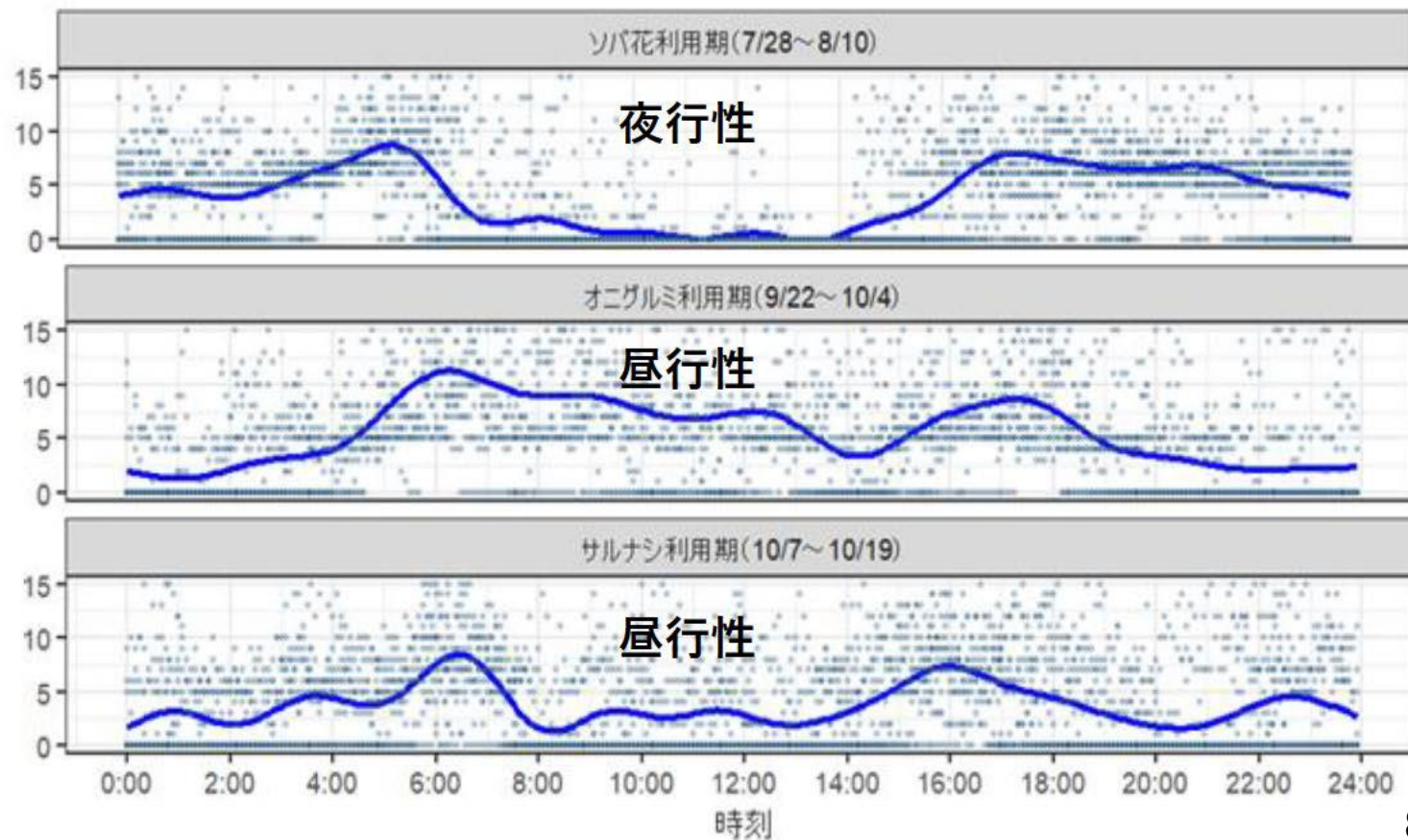
- 花輪地区9頭（オス6頭, メス3頭）
- 阿仁地区4頭（オス3頭, メス1頭）
- 3県での広域管理の必要性



オス亜成獣は農地と山を使い分け



- 夏は農地が大きな誘引場所になっている⇒ソバ畑や廃果
- 秋にはオニグルミやサルナシを利用
- 夏の集落周辺では活動パターンを夜行性に变化させる⇒まだ人慣れがあまり進んでいない



オス成獣の行動は1年で変化

- 2024年と2025年の7月の活動点の比較
- 2025年7月はより西側を利用
- 行動が大胆に変化
- それでも奥山も大きな割合で利用
- 農地管理の必要性

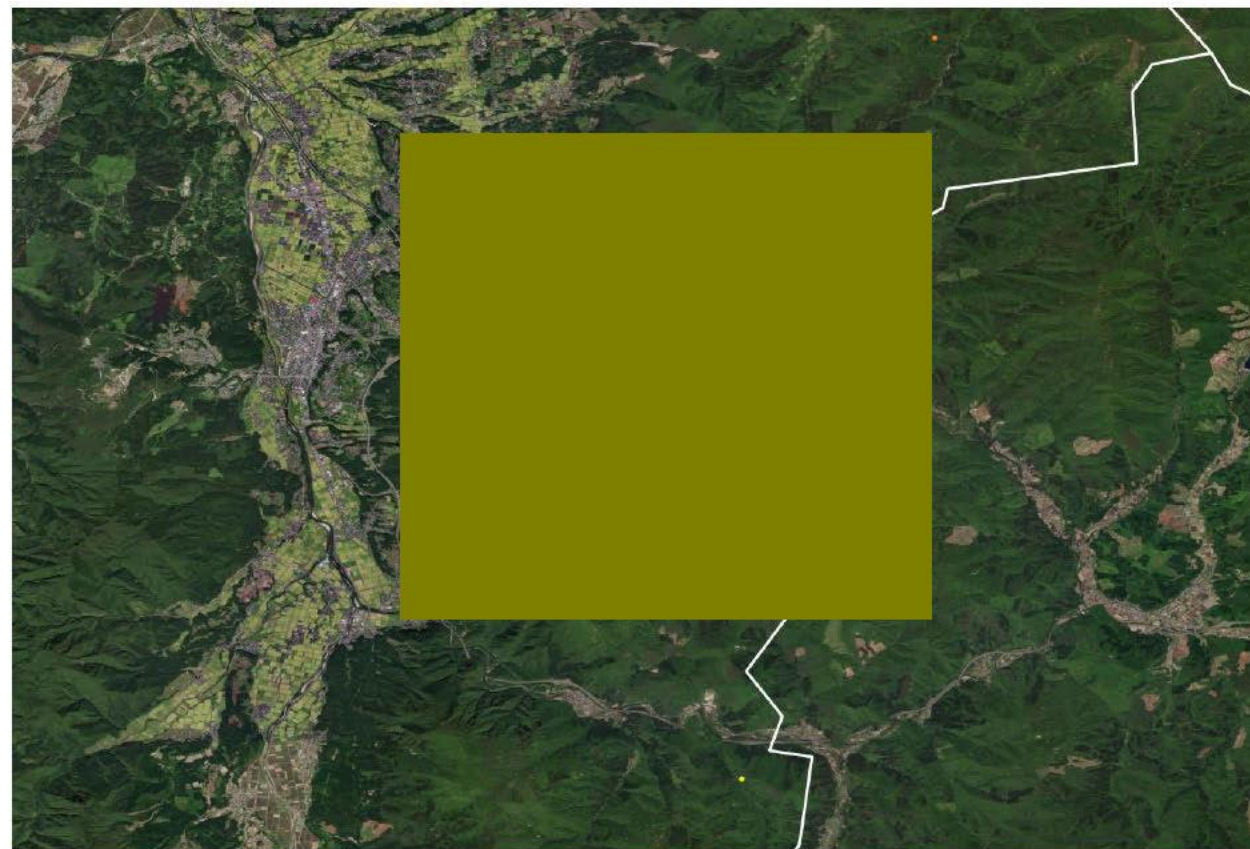
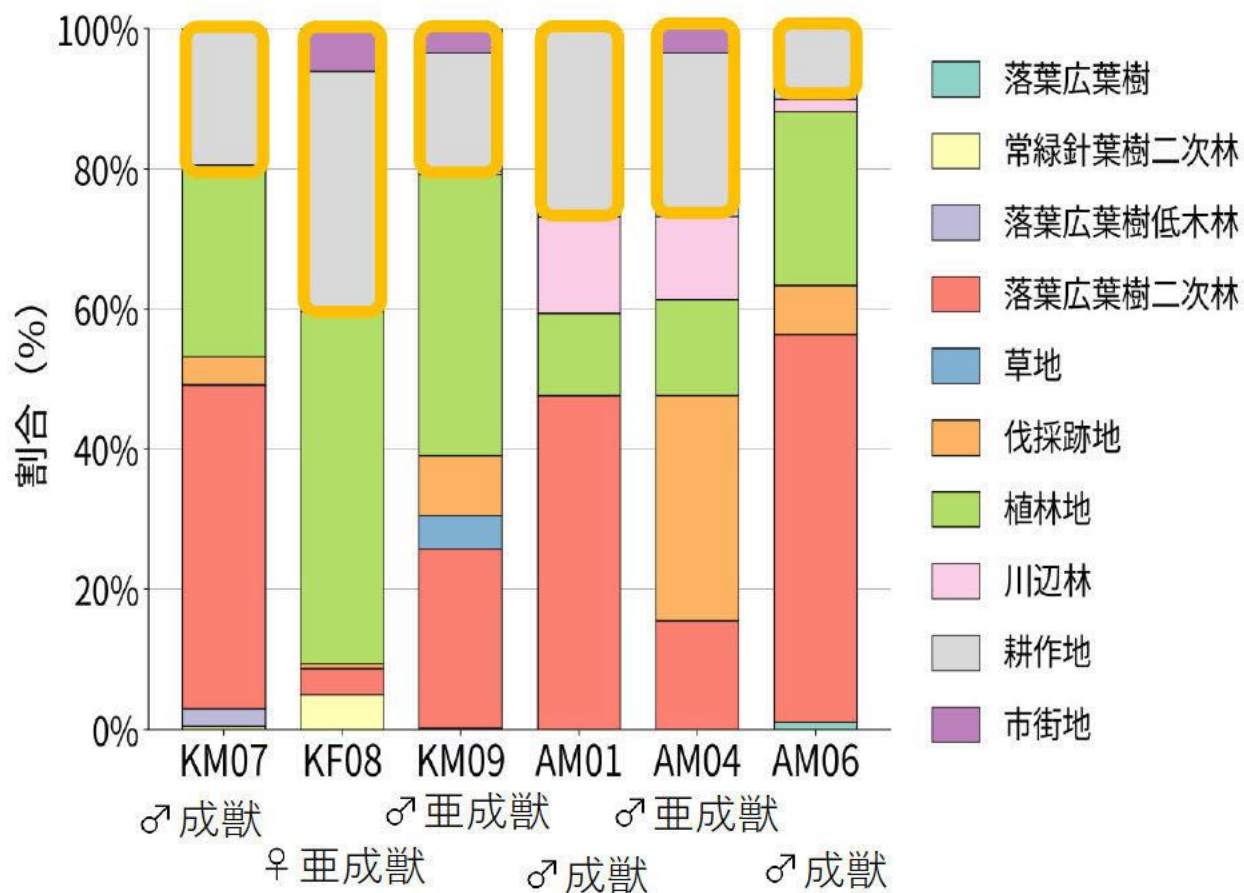


HVice E M 2025/08/22 12:14:26 027°C



集落周辺の利用はまだ限定的

- 農地だけに依存している追跡個体はいなかった
- メスはやや農地への依存が高いか



2026年4～6月のオスおよびメスの生息地利用
※まだ山中で生活